

# 選挙ポスター掲示場にかかる税金

平成31年4月平塚市長、市議選挙の経費において選挙全体の執行経費は約1億1,745万円。

そのうち、ポスター掲示場の作成、設置と撤去に係る経費は、**約3,027万円**。

公費負担となる立候補者が作成するポスター経費は、**約1,558万円**。

(平塚市議会令和4年3月10日総務経済常任委員会 会議録 <https://bit.ly/3Ppqrf9>)

**平塚市議会 | 会議録検索**  
Hiratsuka City Assembly

[↑ トップページ](#)   [🔍 検索結果一覧](#)   [? 使い方の説明](#)

令和4年 総務経済常任委員会 本文 2022-03-10

文書

発言

ヒット発言

▲ 前へ

▼ 次へ

文字サイズ

大きく

標準

小さく

ツール

印刷用ページ

別窓表示

ダウンロード

表ズレ修正

171: 白井委員長

172: 白井委員長

173: 白井委員長

174: 江口委員

175: 選挙管理委員会事務局局長代理

176: 江口委員

177: 選挙管理委員会事務局局長代理

178: 江口委員

179: 白井委員長

180: 白井委員長

181: 白井委員長

182: 白井委員長

183: 府川 (正) 委員

184: 農水産課課長代理

185: 農水産課課長代理

186: 府川 (正) 委員

【江口委員】98ページをお願いします。4、市長市議会議員選挙費についてです。  
まず、実績を確認したいと思います。前回選挙の市長、市議選の選挙の総費用は幾らなのか。また、このうち、選挙ポスター掲示場の製造、設置、撤去費用は幾らだったか。加えて、選挙ポスターの公費助成が幾らだったのかお聞かせください。

【選挙管理委員会事務局局長代理】 それでは、平成31年4月に行いました市長、市議選挙のポスター掲示場に係る経費ですけれども、まず、選挙全体の執行経費としては、約1億1745万円かかっています。そのうち、ポスター掲示場の作成、それから、設置と撤去に係る経費につきましては、約3027万円です。立候補者の方が作成したポスター、これにつきましては、公費で負担されることになっておりますので、その額が約1558万円ということになっております。以上でございます。

【江口委員】 全体で1億円を超える総費用のうち、半分近くがポスターの関連費用なんですよね。非常に大きな割合を占めているんですが、実際には、ポスター掲示場は人通りが多い駅の周辺などにはないんです。1か所だけ、駅の南口の噴水があるところは、郵便局に近いところに、駅のほうじゃなくて、海のほうに向いてたしか立っているんですけども、4つある駅入り口のうちの3か所は、周辺に選挙ポスターの掲示場がないんです。最も人通りが多い駅の北口はどこにあるかという、貼り付けに行く人が本気で探してもなかなかないような場所がありまして、駅北口から神奈中スイミング、フィットネスのほうに向かう途中の宝町の大通りから一本線路方向に入った小道の公園の脇にあるんですね。貼ろうと思って本気で探しても見つからないような場所があったりして、駅の北口の周辺は最も人通りが多いんですが、そこにも実はポスター掲示場がないという状況なんです。まず、なぜそういう人通りが多いところはないのかということを知りたいと思います。

それから、例えば駅北口と市役所がある江陽中の周辺は同じ投票区ですけども、市役所と江陽中の周辺というのはポスターの掲示場が重なって多いんですね。コストの面から考えても、そういう隣接して立っているところのものを駅の北口の人通りが多いところに移して、なるべく多く見ていただくような工夫をしていただけないかというふうに思っています。お聞きしたいと思います。よろしくをお願いします。

【選挙管理委員会事務局局長代理】 ポスター掲示場をもっと人目につくところに移設できないかという御質問ですけども、昨年10月に衆議院議員選挙が執行されましたけれども、そのときのポスター掲示板については、高さが2メートル、幅が約2メートル25センチというものを設置しております。市長、市議会議員選挙につきましては、市議選の立候補者が大変多いことから、幅につきましては、衆院選の約4倍、9メートルに欠けるぐらいですけども、掲示板を設置しております。また、設置場所の後ろに支える柵ですとか鉄柵がない場合は、約1メートル50センチの奥行きのある場所に設置することになっております。

人通りの多いところに設置をしたいと考えておりますけれども、ポスター掲示場については、この選挙についてはこっちについては、あっちの選挙については向こうについては、選挙のたびに設置場所を変更するというのはあまり好ましくないと考えておまして、どの選挙においてもポスター掲示板が設置できるような場所を選定して設置しております。全ての投票区において、人目につきやすいところに設置できるというのが一番好ましいんですけども、どうしてもポスター掲示場の数は、法令によりまして1投票区について何か所設置すると決まっておりますので、人目につきにくい場所においても設置せざるを得ないのかなという状況になっております。

また、現在352か所ございますが、設置する場所につきましては、選挙が執行される前に全て現地を確認して、設置場所を確認しております。人目につきやすい、設置可能な場所がありまして、設置の許可がいただけるような場所がありましたら、人目につきやすい場所に変更していきたいというふうに考えております。以上でございます。

【江口委員】 いや、本当に御苦労していただいているんだなというふうに思いました。ポスター掲示場については、公職選挙法施行令ですとか、そもそも公職選挙法ですとか、法、条例に基づいて設置されていくというふうな何ってありますが、この法や政令などを見ると、交通状況とかも勘案しながら設置場所を決めていこうということが書かれていますので、できれば公衆の見やすい場所に設置をしていくということを検討してほしいなというふうに思います。これは要望にとどめます。どうぞよろしくお願いいたします。

1

# 選挙ポスター掲示場にかかる税金

## 選挙ポスター 身近に感じて

### 平塚の男性 全国の掲示板 ネットで紹介



参院選のポスター掲示板を前に話すユスケラボさん。神奈川県平塚市で（一部画像処理）

参院選の投開票日が十日に迫る中、街中で目につくのが選挙ポスターだ。掲示板にずらりと並び、ポスターを写真に収め、インターネットで紹介している人がいる。「ユスケラボ」のハンドルネーム（ネット上の名前）で活動する神奈川県平塚市の男性会社員。選挙に関心を持ってもらおうと、交流サイト（SNS）で協力を呼びかけながら「全選挙区制覇」を目指している。（佐藤航）

### 参院選 7・10

JR平塚駅からほど近い住宅地。ユスケラボさんと一緒に、小さな公園の脇にひっそりとたたずむ参院選のポスター掲示板を訪ねた。神奈川県選挙区では五議席を巡って過去最多の二十二人が立候補。政党要件を満たさない諸派の候補者らの個性豊かなポスターが目立つ。一方で「歯抜け状態」が目立つ。いくつか掲示板を回っても、なかなか見つからないポスターがある。簡単には集まらないですね。ユスケラボさんのウェブサイト（<https://yuskenlab.com/>）には、各地で撮影された選挙ポスターが選挙区ごとに整理されている。関東一都六県は自ら撮影して回り、他の地域は協力者から寄せられたもの

### 「設置に多額予算、工夫して使わないと」

六日夜現在、アップした掲示板は北海道から熊本までの二十八選挙区。一部の選挙区は各候補者の選挙公報も併せて掲載している。選挙ポスターの写真を集め始めたのは二〇一五年の統一地方選。駅前での自らの名前を連呼する平塚市議選の立候補者に誰も目を向けない様子を見て、選挙のあり方や社会の無関心ぶりに危機感を覚えた。自分のような一般市民でも何かできることはないか。悩んだ末に注目したのがポスターだった。ポスターに盛り込まれるのは候補者の顔と名前、所属政党・団体、せいせい短いキャッチフレーズ程度。情報量は少ないものの、「ばつと見で個性が伝わるインパクトがある」。選挙や候補者を身近に感じてもらうにはうってつけと思いつき、地元神奈川県を手始めに、対象を広げていった。今回の参院選では、全国で掲示板の設置などに四十七億六千万円、各候補者に補助するポスター制作費に四億七千万円もの予算が投じられる。「お金をかけている割には目立たない場所にも設置されている。工夫して使わないともったいない」。投票前日まで選挙区を増やし、投票の参考にしてもらうつもりだ。

2022年参院選では、  
全国の掲示板の設置などに**47億6,000万円**、  
各候補者に補助するポスター制作費に  
**4億7,000万円**もの予算が投じられる。

東京新聞2022年7月7日夕刊